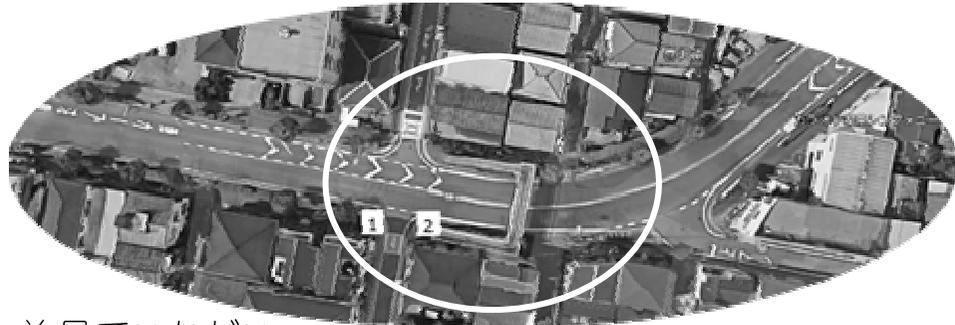


危険な交差点の現場検証をしました



戸田市議会議員
むとう葉子



前号でいただいた「むとうさんお願い! 交差点の安全を!」を受けて、さっそく6月議会で一般質問を行いました。

その結果、7月11日、埼玉県警、蕨警察、埼玉県土整備事務所、戸田市役所の道路河川課と防犯くらし交通課の各担当者が集まり、日本共産党の村岡まさつぐ埼玉県議会議員と地域住民も参加する中、オリンピック通りとあすなる通りの危険な交差点の現場検証が行われました。



行政側も危険性を認識

急カーブで見通しが悪い状況にも関わらず、車がスピードを落とさずに曲ってくることや、車道を走行しなければならない自転車が歩道橋横の狭い歩道を通らざるをえいため、児童と接触事故が起こりやすいことなどの危険個所について、行政側にも改めて危険性を認識してもらいました。

地域住民からは、信号機と横断歩道を設置し、カーブ手前には補助信号をつけてほしいと要望がだされました。しかしカーブを曲がり切った直後に信号機を付けることはかえって危険と判断され、安全のためには歩道橋または近くの信号機(セブンイレブン角)まで行く方法をとってほしいとの説明がされました。

各機関が課題を整理

しかし、約1時間の検証中にも自転車でオリンピック通りを横断する方が多く、地域の皆さんの利便性も考慮した結果、課題を整理しました。①埼玉県土整備事務所は、植栽の伐採・整備で道路の見通しを良くすることや県道における路面標示の塗り替え②埼玉県警も路面標示の塗り替え、自転車レーン設置の検討、③戸田市は古くなったカーブミラーの交換を検討、市民への注意喚起等を行うことが決まりました。今後も、関係各課が安全対策を講じていくことを確認しました。



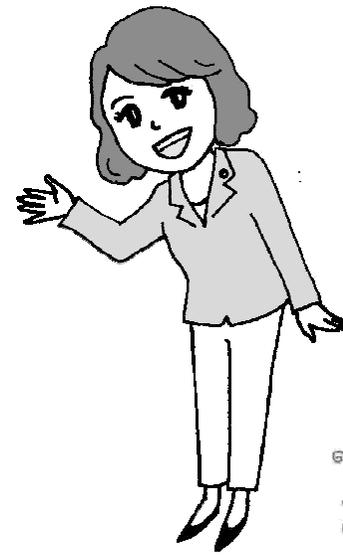
日本共産党 No.34 2018年8月

むとう葉子

地域後援会 ニュース



いつもニュースをお読みいただきありがとうございます。ご意見、ご要望をお寄せください。



日本共産党 戸田市議会議員 **むとう葉子** 地域後援会

TEL/FAX : 433-5066 部内資料

HP : <http://mutouyouko.web.fc2.com/>

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ
旗 日刊紙 3,497円 日曜版 823円

6月議会報告

が発行・配布されます!



「戸田市」を「賢く」つなぐ。全戸配布される

「市民アンケート」にご協力ください!

日本共産党戸田市議団が、2年に一度行っている「市民アンケート」にご協力を。返信用封筒」を「戸田市」に郵送してください。



あなたの声を戸田市政に!

生活保護基準引き下げに思う 「民主戸田」の記事を読んで

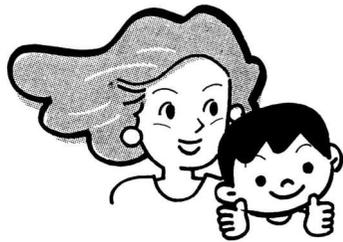
投稿

私が、生活保護問題を具体的に意識したのは、豊島区で母子餓死事件が起きた平成8年ごろだった。

高齢者福祉施設で生活相談員として仕事を始めて2年目だった私は、高齢者の生活上の悩みを聞き、必要に応じて区

の相談窓口を紹介し、一人暮らしの高齢者の安否確認をするなど、民生委員や生活保護担当者、保健婦、家事援助者などと連携しながら仕事を覚える日々を送っていた。そんな中で起きた事件だった。

世間との関わりを持たず、一切を自分の責任でひっそりと暮らすことで



その親子に直接の接点が無かったとは言え、この事件から、私は無力感に陥った。しかしこの時は、困窮するすべての国民に対し、最低限度の生活を保障し自立を助ける制度の充実、更なる改善を目指すことを心に誓った。

新たな貧困の時代

あれから20余年、一見豊かに見える今の世の中で、新たな貧困が生まれている。低年金の高齢者だけではなく、雇用形態が変化し、男女ともに非正規や非常勤で働く低収入の若年層が増え続けている。

「民主戸田」7/1「今年10月から生活保護基準額引き下げ」の記事を読んで、市内M・Oさんから投稿をいただきました

総会・夏のつどい 政治を大きく切りかえよう

参院予定候補 伊藤岳さん

7月8日、日本共産党戸田市後援会総会と夏のつどいが、戸田市文化会館（羽衣の間）で開かれました。後援会員の皆様をはじめ、多くの方々が駆けつけてくださいました。総会には日本共産党参議院埼玉選挙区予定候補伊藤岳さんが挨拶を行いました。



総会で、伊藤岳さんは、初めに、奨学金を借り学費を払って社会に出る学生の中に、奨学金の返済ができず自己破産する20代が急増していることを紹介し「私は、世界一高い日本の大学の学費を10年後には半分にするために必ず国会に駆け上がる決意です」と訴えました。

「オスプレイなんか買っている場合ではない。特養の建設のために使っていくことが必要である」と訴えました。

政治を大きく切りかえよう

最後に伊藤さんは、「税金の集め方・使い方を変える仕事ができるのは、財界や大企業から1円も受け取らず、遠慮なく物と言える日本共産党だけです。政治を切りかえるためにも、来年の参議院選挙で必ず勝利を勝ちとるために全力を尽くします。」と訴えました。



挨拶する鈴木隆治後援会長と埼玉合唱団の皆さん

税金の集め方・使い方について

次に、税金の集め方の不公平について、「日本の税制のゆがみを正し税金の集め方を変えれば、財源はしっかりと生まれてくる」と訴えました。また、税金の使い方についても、具体的な例を挙げながら、「1機100億円の陸上イージスを配備するより、大学の学費軽減のために使うことが優先ではないか」と訴えました。さらに、

政治の大切な役目

今こそ、この制度をさらに現実に即したものにしなければ、急増する生活困窮者と受給者との対立という新たな問題まで浮上しかねない。税金をいかに国民のために使うかが政治の最大の役目だと思う。

聞いてきいて

映画「米軍が最も恐れた男、カメジロー」を見た。

アメリカ占領下の沖縄で米軍に挑んだ男「カメジロー」。なぜ沖縄の人々は声を上げ続けるのか。「不屈」の精神で立ち向かった瀬長亀次郎。演説会を開けば何万人も集め、人々を熱狂させた。戦争が終わっても、沖縄の人々は米軍に苦しめられ続けている。それは70年以上がたった今も変わらない。世界的にも異常な日本の米軍基地の現状。日本の法律が適用されないからアメリカいいなりですね。オスプレイの騒音で夜も眠れない。いつ墜落するかビクビクして生活をしている、沖縄の皆さんを思うと心が痛みます。一日も早く米軍基地をなくして、平和な日本を取り戻そう、と強く思った。(H・G)



設置された、バスケットゴールとサッカーゴール

子どもたちの願いが実現しました！

議員になる前から、望月議員と署名を持って市に要請をしてきました。昨年3月の初議会以来、2回の議会でも取り上げました。そして、今年6月、中町多目的広場のボール広場に、念願のバスケットゴールとサッカーゴールが設置されました。引き続き、皆さんの要求実現のためにがんばります。



議員になる前から、望月議員と署名を